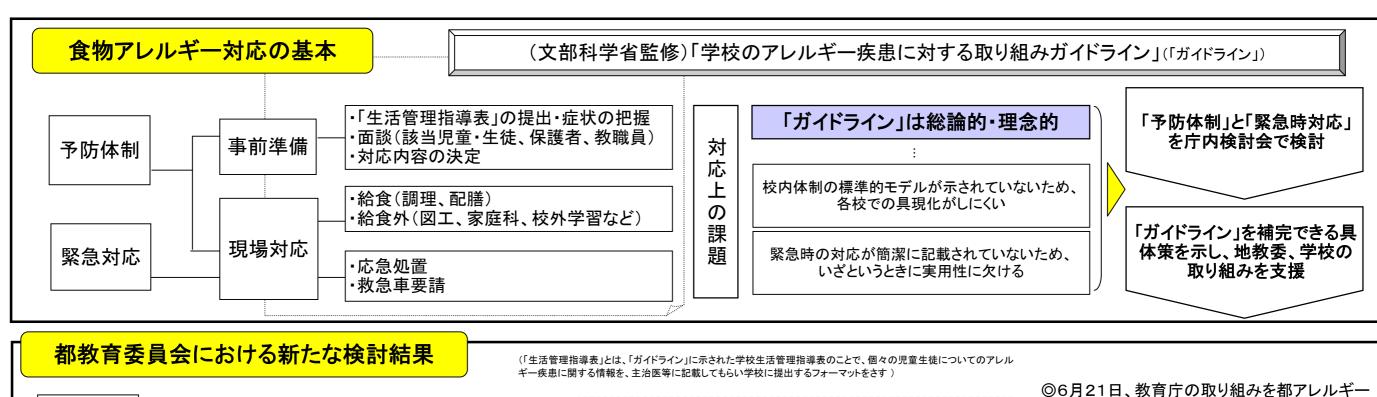
学校におけるアレルギー疾患対策について(概要)



予防体制 の確保

児童生徒の正確なアレルギー状況の把握



・校内体制の確保、教職員間の役割の明確化

・職種、役割毎の研修の充実

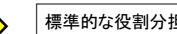
緊急対応 の確立

緊急時の役割分担の明確化

日頃から緊急時対応シミュレーションを実施

研修を通じての実践対応力の醸成

「生活管理指導表」の適正化を医師会に働きかけ



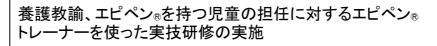
標準的な役割分担を明示(アレルギー対応委員会の設置)



養護教諭、担任に加え、栄養士を対象とする研修も実施



緊急時対応フローチャートの作成 リーフレット等の作成による周知



疾患対策検討委員会に報告し、了承された

◎ 調布市事故再発防止委員会の報告内容と の整合性を確保

2学期以降各校での取組が開始



秋に各校の実施状況を調査予定

(エピペン®とは「アドレナリン自己注射薬」の商品名))

スケジュール			取り組み内容(■実施済、□予定)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月~
	1	検討会	実施		■■教育庁 検討会(5/8		■福祉保健局 検討会(6/21)					
		具体策の提示(リーフレット等の配布)				■作成		□公表	₹•配布			
	2	調布市事故再発防止検討委員会		■発足	■報告書公表(7/23)							
	3	教育委員会報告		□教育委員会報告(7/25・第2回)=公表								
	4	地教委への説明		□区市町村教育委員会への説明								
	(5)	学校における体制づくりの確認									□調査	□検証
	6	⑥ 医師による「生活管理指導表」の適正な記載と指導		■医師会に依頼								
	7	研修	学校教職員対象(重点:養護教諭、担任)		(5/16,5/27)		(6/28)	(7/19)	(8/13)	(未定)		
			学校栄養職員対象		(5/27)			[(8)	7 (8)	(未定)		